

iPad 事例カード 様式

アプリ名	カメラ（動画モード）
教科・領域	生活単元学習
学習形態	<input checked="" type="radio"/> 集団（8人程度） <input type="radio"/> ペア <input type="radio"/> 個別
太田ステージ段階	IV～V
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p style="margin-top: 10px;">↑ i-pad</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 250px;"> <p>小集団から、スクリーンに拡大して学年全体でも利用できる。</p> </div> <div style="text-align: right;">  </div> </div>	
1 アプリの紹介	発表（面接）の様子を撮影し、すぐに自分または集団で確認する学習
2 使い方	① 固定で、動画を撮影する。 ② 面接後、タブレットを個人または小集団に渡し、操作する。 ③ 動画を見ながら、自己評価、他者評価を行う。
3 おすすめポイント ・どんな力がつくか	・客観的に自分の発表（面接）の様子をすぐに見ることができるため、間違いや修正箇所を見つけることができる。

【留意点・その他】

- ・事前に操作に慣れる。
- ・発表（面接）の注意点を学習のはじめに確認し、意識付けをする。
- ・他者評価をする場合には、「怒らない」「素直に認める」等約束ことをしておく。